

令和 6 年 度 指 定 管 理 者 モニタリングレポート
(指定管理者の管理運営業務評価結果)

施 設 名	宇部市障害者生活支援センター
所 在 地	宇部市鵜の島町5番21号
所 管 課	健康福祉部 障害福祉課、高齢福祉課

指 定 管 理 者	名 称 社会福祉法人神原苑
	所在地 宇部市神原町二丁目1番22号
	代表者 理事長 濃川則之
指 定 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和9年3月31日

1 業務の履行状況の確認・評価

○ 適正な施設管理・運営が行われたか。	評価結果
【運営業務】 基本協定書・仕様書・事業計画書に基づき施設運営が行われている。 防犯・防災・緊急時等、マニュアルが必要なものは概ね法人のマニュアルに沿って対応が行われている。 防災訓練については自治会とも合同で消防訓練を実施するか検討を行っているが、現在は施設職員のための訓練を行っている。 暴力団について意識的な取り組みがないため、ポスターを貼る等の取り組みを促す。 【維持管理業務】 施設内の清掃は宇部市障害者生活支援センターの職員が、施設の維持管理については別の指定管理事業者、外構の清掃等は自治会が管理している。	A

2 サービスの質の評価

○ 利用者サービスの水準確保の向上が図られたか。	評価結果
【利用者アンケート(利用者の満足度等)】 ① 調査の概要(調査対象、調査時期、調査方法、回答状況) ・調査対象:施設利用者 ・調査期間:令和6年10月26日実施 ・調査方法:施設利用書によるアンケートへの記入 ・回答状況:11枚 ② アンケート結果の概要(利用者の満足度等) 回答数は少ないが、概ね市民のニーズに応えている。 【実地確認等】 利用者の希望に合ったサービスを安全に提供できている。地域への理解を深める活動も進められており、地域との良好な関係が築けている。 【事業(提案事業・自主事業)】	B

相談支援事業の相談件数は前年度と比べると大幅に減少している。理由として、再来相談していた方が施設入所や転出したことにより相談がなくなったこと、新人相談員になり訪問相談の件数が前年度より減少したこと等が挙げられる。 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業や重度身体障害者自立生活支援事業について、利用者に対して24時間見守り体制を整えており、緊急通報装置の設置等のサービス提供を実施している。	
---	--

3 サービス提供の継続性・安定性の評価

○ 適正な収支実績のもとで、継続的・安定的にサービス提供が実施されているか。	評価結果
項目別に予算を超えている費用はあるが、全体の収支では予算の範囲内に収まっているため、効率的な運営を行っている。	B

4 民間ノウハウの注入による加点すべき取組の評価

○ 民間ノウハウの注入により、施設の設置目的の増進につながる取組が実施されているか。	評価結果
茶話会の継続により、施設利用者と地域住民の交流の場が設けられている。 また、地域イベントへの参加等も継続され、共生社会の啓発など、障害への理解の促進のための取り組みも行っている。 地域とは良好な関係が築けている。	2

5 総合結果

○ モニタリング内容の総括(評価の理由)	総合評価
協定書・規則を遵守し、業務仕様書の内容にのっとり業務を履行しており、障害者等の総合的な相談窓口としての機能を果たしている。 相談支援事業の相談件数は前年度と比べると大幅に減少している。理由として再来相談していた方が施設入所や転出したことにより相談がなくなったこと、新人相談員になり訪問相談の件数が前年度より減少したこと等が挙げられる。 防災訓練について、職員内での訓練は行えているが、自治会と合同訓練を行うことを毎年検討で終えているため、実施することが課題である。	B

■評価基準

- S(秀) 協定書等の基準を遵守し、その水準を十分に達成し、非常に優れた成果を修めた。
- A(優) 協定書等の基準を遵守し、その水準を十分に達成した。
- B(標準) 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- C(課題含) 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- D(要改善) 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。

※ 参考資料(別添)

- 1 収支の状況
- 2 施設利用者数

モニタリングレポート（参 考 資 料）

施設名 宇部市障害者生活支援センター

収支の状況（指定期間開始時から前年度までの総収支）

項 目		予算額（千円） （事業計画）	決算額（千円） （事業報告）	差 額	適 否 等 検 証 （計画・目的達成度など）
収 入	指定管理料	18,550	18,550	0	
	利用料金	0	0	0	
	その他収入	0	0	0	
		0	0	0	
		0	0	0	
	収入計（a）	18,550	18,550	0	
支 出	人件費	14,989	15,499	510	それぞれの費目を別の費目で計上しているため増減
	事務費	750	864	114	
	事業費	1,520	772	△ 748	
	管理費	1,290	1,413	123	
	その他支出	0	0	0	
		0	0	0	
		0	0	0	
	支出計（b）	18,549	18,548	△ 1	
収 支	（a）－（b）	1	2	1	※千円未満を計算すると収支は0円となる

※ 実績件数（年度比）

単位：人

施設名	指定期間前年度			R6															指定期間前の年度 との比較
	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	
相談支援事業（実績）	529	308	837	221	175	396			0			0			0			0	47%
高齢者世話付住宅生活援助派遣事業（実績）	255	220	475	200	225	425			0			0			0			0	89%
重度身体障害者自立生活支援事業（実績）	300	337	637	277	355	632			0			0			0			0	99%